

第 2 期 

高槻市文化振興ビジョン

Takatsuki City Cultural Promotion

-令和5年度進捗状況報告【概要】-

高槻市文化振興ビジョン実施計画の進捗報告について

第2期高槻市文化振興ビジョン

(計画期間:令和3年度～令和13年度)



第2期高槻市文化振興ビジョン前期実施計画

(計画期間:令和3年度～令和7年度)

- この実施計画は、第2期高槻市文化振興ビジョン(令和3年3月策定)の実現に向けて、4つの基本方針及び8つの施策体系に基づき実施する施策や事業を体系的に分類しているものです。
- 年度ごとの各事業の進捗管理を行います。



毎年夏～秋

- 審議会へ進捗報告(前年度実績・当年度計画／指標の達成状況)

参考:文化振興ビジョンの基本方針と施策体系について

4つの基本方針

文化芸術に親しむ機会の創出

- ①あらゆる人たちが文化芸術に親しむ機会の拡充
- ②障がい者・高齢者が文化芸術に親しむ機会の充実
- ③子どもや青少年が文化芸術に親しむ機会の拡充
- ④生涯学習の充実

地域・関連分野との連携・支援

- ①本市の魅力をもつ活力あるイベント・人材への支援
- ②地域施設における文化芸術活動の場の充実
- ③産業・観光分野との連携

劇場の魅力向上

- ①高槻城公園芸術文化劇場における事業の展開
- ②拠点文化施設(芸術文化劇場、生涯学習センター、クロスパル高槻)の一体管理による効率的な管理運営
- ③高槻城公園として調和の取れた空間づくり

効果的な情報発信

- ①広報誌やSNSなどを活用した幅広い世代、対象に向けた効果的な情報発信
- ②本市独自の文化振興施策を通じた情報発信

4つの基本方針実現のために
8つの施策体系を設定

8つの施策体系

ソフト

鑑賞

普及育成

交流連携

文化
芸術活用

環境整備

文化芸術
活動支援

拠点施設
の管理運営

地域施設の
管理運営

情報戦略
強化

8つの施策体系を基にした実施計画

参考:8つの施策の概要

施策	概要
1 鑑賞	質の高いコンサートなど鑑賞機会の提供
2 普及育成	文化芸術にふれる機会の少ない層(子ども、障がい者など)へ普及する取組
3 交流連携	様々なジャンルのフェスティバル、地域の文化祭など人がイベントなど
4 文化芸術活用	文化芸術以外の分野において、文化を取り入れたイベント、講座など
5 文化芸術活動支援	市民の文化活動への補助金や広報の支援など
6 拠点文化施設の管理運営	高槻城公園芸術文化劇場、生涯学習センター、クロスパル高槻の管理運営
7 地域施設の管理運営	公民館、コミュニティセンター、安満遺跡公園などの管理運営
8 情報戦略強化	様々な層への情報発信の取組、個人・団体への表彰など

進捗管理の方法

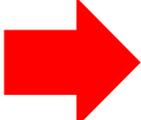
1 成果指標の設定

- 実施計画の客観的な評価を行い、実効性を確保するために、各事業における成果指標を設定
- 計画終了時の目標値を設定し、毎年の進捗管理を行います。

※施設の維持管理事業など、数値目標になじまない一部の事業を除く

2 令和4年度の達成状況

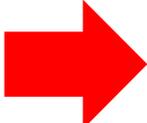
	全事業数	指標設定 事業数	達成数	未達成数	達成率
令和3年度	64	46	12	34	26%
令和4年度	64	46	17	29	37%

 コロナ前の実績を踏まえた目標設定をする事業が多く、未達成数が多くなっています。コロナの状況を踏まえ、令和3年度に比べて達成率は向上しています。

成果指標の達成状況

施策別の達成状況

施策	全事業数	指標設定 事業数	達成数	未達成数	達成率
鑑賞	1	1	0	1	0%
普及育成	16	16	8	8	50%
交流連携	10	10	3	7	30%
文化芸術活用	17	17	6	11	35%
文化芸術活動支援	7	0	—	—	—
拠点文化施設の管理運営	6	0	—	—	—
地域施設の管理運営	4	0	—	—	—
情報戦略強化	3	2	0	2	0%

 鑑賞、交流連携や文化芸術活用など、イベント等への参加者数や満席率の目標設定が多く、コロナの影響により未達成事業が多くなっています。

主な成果指標の推移

1. 拠点文化施設の利用人数

※劇場、生涯学習センター、クロスパル高槻

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1,093,139人	278,695人	335,817人	441,251人

2. 施設の利用件数

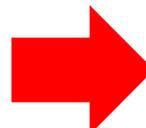
※劇場、生涯学習センター、クロスパル高槻、公民館、コミュニティセンター、安満遺跡公園

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
95,898件	59,353件	69,095件	88,922件

3. 大規模イベント来場者数

※市美術展覧会、市文化祭、高槻ジャズストリート、安満遺跡青銅祭、高槻アート博覧会

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
140,557人	18,862人	32,148人	120,446人

 コロナ禍で大幅に減少していましたが、令和元年度の水準へ回復傾向にあります。
施設の利用人数は、回復が鈍くなっていますが、人数制限等の影響と推測されます。

－ 8つの施策ごとの主な取組 －

1 「鑑賞」の取組

・高槻城公園芸術文化劇場を拠点とした、コンサート、伝統芸能等の優れた文化芸術の鑑賞機会の提供。

令和4年度

●一流の出演者によるオーケストラ公演、高槻明月能、狂言会、落語寄席など7公演を開催(旧大ホール、中ホール)

●令和4年7月に閉館した市民会館のクロージングイベントとして、営業最終日に大ホールで無料のコンサートを開催



令和5年度

●高槻城公園芸術文化劇場の開館記念として、例年に比べて公演数やラインナップを充実し、25公演を開催する(拡充)



2 「普及育成」の取組

(事業No.2~17)

- ・劇場を拠点とした、高齢者、障がい者、子ども、若年層等を対象とした取組
- ・生涯学習センターを拠点とした、生涯学習講座などの取組
- ・「将棋のまち高槻」の推進に向け、タイトル戦等の開催や、学校への棋士派遣等の取組

令和4年度

●劇場を拠点にした、子どもや障がい者の体験事業、学校へのアーティスト派遣、親子で参加できるオーケストラ公演など

●市少年少女合唱団の演奏会や、全日本少年少女合唱祭を高槻で初めて開催

●市内小学校1年生へ高槻産木材将棋駒を配布。全41校でプロ棋士による出前授業を実施(新)



令和5年度

●障がい者によるアート展「高槻アートチャレンジ」を初めて芸術文化劇場で開催

●市制施行80周年・芸術文化劇場開館記念として、将棋タイトル戦「名人戦」及び関連イベントを開催(新)



3 「交流連携」の取組

(事業No.18~27)

- ・劇場を拠点とした、吹奏楽、ダンス、和太鼓等のフェスティバル
- ・市民公募による美術展覧会、市内文化団体による文化祭
- ・高齢者文化作品展、福祉展、学校文化祭、公民館やコミュニティセンター文化展など

令和4年度

- 劇場を拠点にした、市内複数校の高校生が企画運営する吹奏楽、ダンスのフェスティバル、市民劇団による公演の開催
- 市文化祭を劇場等で開催(28事業)



高校生ダンス(劇場HP)



高校生吹奏楽(劇場HP)



市民劇団公演(劇場HP)

令和5年度

- 劇場においては、令和4年度に引き続き、各種企画を開催
- 美術展覧会を芸術文化劇場で初開催



美術展覧会(市プレス)



こども文化祭(市プレス)

4 「文化芸術活用」の取組

(事業No.28~44)

- ・高齢福祉、障がい福祉、子育て支援、学校、青少年育成、コミュニティ等の施設での講座
- ・平和、人権、男女共同参画、林政、観光等の各分野での文化的な取組
- ・しろあと歴史館、今城塚古代歴史館の運営

令和4年度

- 各施設での講座や教室事業は、実施回数・参加者数ともに回復傾向
- しろあと歴史館、今城塚古代歴史館の来館者数も回復傾向
- 体験交流型観光プログラム「オープンたかつき」において、親子で参加できる能楽体験、古曽部焼きの陶芸体験などを開催



令和5年度

- しろあと歴史館において、高槻城公園芸術文化劇場の開館に合わせた特別展を開催
- 体験交流型観光プログラム「オープンたかつき」において、芸術文化劇場のバックステージツアーを開催(新)

しろあと歴史館特別展
(市HP)



5 「文化芸術活動支援」の取組

(事業No.45~51)

- ・大型イベントへの支援(高槻ジャズストリート、安満遺跡青銅祭、高槻アート博覧会)
- ・市長部局、教育委員会、市文化スポーツ振興事業団による、市民活動への支援
- ・小中学校の文化系のクラブ活動支援 / 文化芸術を通じた都市交流 など

令和4年度

●令和3年度は中止、規模縮小をしていた大規模イベントが再開

●市民が開催する各種コンサート等の取組について、後援名義の貸出・広報支援を実施(市の後援58件)



ジャズストリート



アート博覧会



市民活動支援

令和5年度

●大規模イベントは、令和4年度に引き続き、規模を拡大して開催

●劇場で開催される市民等の公演に対して、文化スポーツ振興事業団による支援(JT生命誌館研究所シンポジウム、たかつきスクールジャズコンテスト、たかつき市民能 など18事業)



JT生命誌館研究所
30周年シンポジウム
(劇場HP)



関西圏学校による
スクールJAZZコンテ
スト (主催者HP)

6 「拠点文化施設の管理運営」の取組

(事業No.52~57)

- ・高槻城公園芸術文化劇場の開館に向けた取り組み
- ・芸術文化劇場、クロスパル高槻、生涯学習センターの管理運営
- ・芸術文化劇場を含む城跡地区において、城下町再生プロジェクトの推進

令和4年度

- 高槻城公園芸術文化劇場が、令和5年3月18日にオープン。同日に開館記念式典を開催。
- 芸術文化劇場の開館記念イベントとして、京都芸術大学と協力し、閉館した市民会館を活用したアートイベントを開催



開館記念式典(1部)



開館記念式典(2部)



イベント

令和5年度

- 各文化施設の適切な管理運営
- 高槻城公園北エリア(市民会館跡地)の基本設計に着手



高槻城公園芸術文化劇場 南館

7 「地域施設の管理運営」の取組

(事業No.58~61)

- ・公民館(13館)、コミュニティセンター(19館)の管理運営
- ・市民ギャラリー(松坂屋地下入口前、市役所ロビー)の運営
- ・防災機能を備えたみどり豊かな安満遺跡公園(22ha)の管理運営

令和4年度

●令和3年度に比べて、貸出件数が増加

公民館	【R3】28,198件 → 【R4】35,991件
コミュニティセンター	【R3】24,039件 → 【R4】29,715件
安満遺跡公園	【R3】 2,423件 → 【R4】 3,257件



西阿武野コミュニティセンター



安満遺跡公園

令和5年度

●引き続き各施設において、各種グループに活動の場を提供する



城内公民館



市民ギャラリー

8 「情報戦略強化」の取組

(事業No.62~64)

- ・芸術文化劇場における情報発信の取組(HP、情報誌、SNSなど)、会員制度の運営
- ・文化芸術の分野で功績のあった個人・団体の表彰、表敬訪問の受入

令和4年度

●市長への表敬訪問の受入 3件

ex.けん玉全国大会1位、書道公募展表彰、ポールスポーツ世界選手権金メダル

●劇場会員数の増加 【R3】783口 → 【R4】1,283口

●市民会館クロージングイベント

市民からの思い出メッセージや写真募集



左：1964年 市民会館落成記念コンサート
右：1965年 会館での結婚式



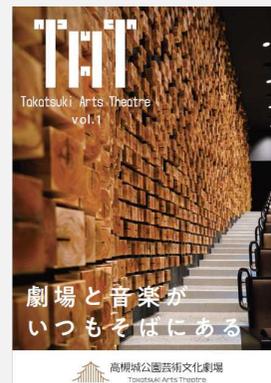
けん玉の全国大会で岸本唯愛さんが優勝
川西中学校2年生の岸本唯愛さんが4月26日、濱田副市長を訪問し、日本けん玉協会杯争奪戦で全国優勝したことを報告しました。岸本さんは小学1年生からけん玉を始め、これまでに3度の全国優勝をしています。

表敬訪問 広報誌記事

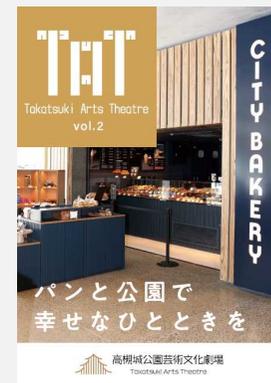
令和5年度

●芸術文化劇場の情報誌・WEBを充実

●芸術文化劇場Facebookをスタート



芸術文化劇場 情報誌「TAT」



芸術文化劇場ホームページ